



2023/3

# Kirigaya\* Times

キリガヤ\*タイムス

## contents

Column : 定期メンテナンスに寄せて

Tweets : スタッフのつぶやき

Progress : 家づくり進捗

Event : 情報随時更新! 「逗子、どこすむ?」

## Progress 家づくり進捗



### お引渡し

SE構法  
葉山市 Y様邸



Y様邸はお引き渡ししました。Y様、この度は誠におめでとうございます。これからは家守りとしてメンテナンスでのお付き合いが始まります。どうぞ宜しくお願いします。

### お引渡し

SE構法・長期優良  
横浜市 H様邸



H様邸はお引き渡しをしました。H様、誠におめでとうございます。いよいよこれから新しい生活がスタートしますね。お家のご相談などなんなりとお声がけください。

### 完成

SE構法・低炭素住宅  
逗子市 M様邸



M様邸は完成しました。先月は完成見学会も開催させていただきました。ありがとうございます。外構もほぼ終わりお引き渡しを待つばかりですね。

### 施工中

在来工法  
逗子市 A様邸



A様邸は木工事が完了し仕上げ工事に入っています。設備機器や造作棚が入って、生活のイメージが見えるようになってきました。引き続き丁寧に施工してまいります。

### 施工中

SE構法・長期優良  
鎌倉市 O様邸



O様邸は木工事も終わりに近づき仕上げ工事の段取りが組まれています。木工事が進んだことで間取りの様子が見えるようになってきました。

### 上棟式

SE構法・長期優良  
横浜市 T様邸



T様邸は上棟式を行いました。T様、この度は誠におめでとうございます。ご家族にとって素敵な思い出となる式になれておりましたら幸いです。



## ピックアップ イベント情報

### 「逗子、どこすむ?」

移り住むなら、逗子市内のどこがいいの?

ネットでは探せない「実際の暮らしやすさ・不便さ」がわかるオンライン相談がスタート!

「買い物は徒歩で行きたいんだけど、市内のどの辺りが住むのに便利?」

「帰りが遅くなった時、終バスで帰れるエリアはどこ?」

「東逗子駅って、タクシーが何台くらい停まっているの?」などなど。

オンライン相談では、弊社オリジナルの「どこすむマップ」を使います。

このマップは、実際に暮らしている私たちが実体験をまとめた貴重な情報。

ご希望の暮らし方をお聞かせいただきながら「あなたに合ったエリア」を見つけましょう。

逗子で物件を探している方は是非お申込みください。

相談時間は1時間。たっぷり質問できます。

お申込み: ☎046-870-1500 担当: 中谷

予約受付中!!  
1日1組様限定

※完全予約制です



## イベント情報

### キリガヤの木の家、よりすぐり3邸紹介

予約受付中!!

※完全予約制です



以前のよりすぐり5邸から、さらにさらに厳選。

まだホームページへ掲載されていないお宅を含む珠玉の3邸が選出されました。キリガヤが目指している家づくり、キリガヤで叶えられる家づくりを分かりやすくご紹介いたします。(所要時間 60分予定)

お申込み: ☎046-870-1500 担当: 川添



株式会社キリガヤ

〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-2-35

☎ 046-873-0066 HP <http://kirigaya.jp/>

【配信停止のご連絡方法】

お電話、HPの「お問い合わせ」の下部の「配信停止フォーム」よりご連絡ください。右のQRコードからもご連絡いただけます。  
<http://kirigaya.jp/stopmail/>



イベント紹介ページ ▶▶▶  
<https://kirigaya.jp/event/>



※新型コロナウイルスへの懸念のため、個別相談を主として開催しております。イベント内容は場合により変更になる場合がございます。今後HPなどに掲載されます詳細情報をご確認ください。

## アフターメンテナンス。定期メンテナンスに寄せて……



新築部の中谷です。昨年の9月からオーナー様の定期メンテナンスに同行しています。アフターメンテナンスとは、お引渡しの後、定期的にご自宅に伺ってお家の点検をさせていただくというものです。屋根・外壁・基礎・雨樋などの状況を確認したり、室内では壁や建具・換気扇の状況などを確認します。約1時間程度の作業です。

半年で20件近くのオーナー様宅にお邪魔しました。その時によくご相談を頂くのが『お掃除・お手入れ方法』についてです。「床の汚れが気になっているんだけど、どうしたらいいかしら?」「キッチンのステンレスシンクの汚れが気になって……」「外壁の雨垂れの汚れを綺麗にしたいのですが……」「玄関ドアが色褪せてきたので自分でお手入れしたい……」「ウッドデッキって長く持たせる為に塗装した方がいいですか?」など様々なご相談をいただきます。

ご自分の家を自分でお手入れをして快適に、そして大切にしたいという思いが伝わってきます。業者さんをお願いしなければならない頑固な汚れなどもありますが、できるだけ自分で……。そんな『お掃除・お手入れ方法』について、お応え出来るようにしたいと思っています。

一番ご相談が多いのは『床の汚れ』です。無垢の床板は、自然派系の塗料で塗装していますが、生活しているとシミが出来たり、よく歩く所の汚れが気になったり、不意な雨が入ってしまったら……。

住まい手の方々が作業が出来て、簡単で安全で……と探し、辿り着いたのが『ドクトルクリーン』という洗浄剤です。主な成分は食品添加物を使っていて環境に配慮された洗浄剤です。

お客様にご提案する前に、築10年が経過した弊社3階の会議室で実践してみました！作業は3工程①洗浄剤と塗布し30分放置の後、汚れを拭取る②床板表面を研磨して整える③仕上げ塗料を塗る。会議室の広さは60㎡36畳。やってもやっても終わらないのですが、綺麗になるので止められません。自分でお手入れする事の大変さと楽しさを経験出来ました。

その反面、床板の色抜けや毛羽立ちなど床板の種類や塗装の状態によって違ってくるのでとても難しい作業です。お客様と一緒に相談しながら、試しながら、一番合った方法を見つけていけるお手伝いをしていきたいと思っています。

先日、1年点検で伺ったS様邸では……ステンレスのキッチンカウンターのしぶとい油汚れ、ペンダントライトのカバー、白い陶器の手洗器についてしまった汚れを『ドクトルクリーン』で綺麗にして差し上げました。定期メンテナンスに伺う際は、お手軽な部分の『お掃除・お手入れ』もお伝えしていきたいと思っています。



コーディネーター：中谷



こびりついてしまった頑固な汚れ



綺麗になりました

### Tweet スタッフのつぶやき

## キリガヤ新築チームコーナー



### ～ 今回の話題 ～

### 『3/15は靴の日』 ～靴について思う事～

冬スキーに行く時に『XNOWMATE』のアウトドアブーツが今シーズンも大活躍しています。昨年、友人から誕生日プレゼントで頂きました。軽い、でも温かく、車の運転も出来るフィット感。雨の日のタウンユースにも。とても気に入っています！



コーディネーター：中谷

登山靴です。山登りで一番大事な装備といえば靴でしょうか。足首をしっかり保護してくれるので安心です。これから山登りのシーズンなので楽しみですが今年は花粉が多いとのこと、花粉症なのでなんとか乗り切りたいと思います。



設計：行枝

アディダスのスニーカー スーパースター！高校生の頃から長年にわたり愛用しています。もう何足履き潰したことでしょ。今回はこんな感じでお別れの時が来てしまいました…。スーパースターの特徴であるシェルトゥーが取れてしまったのです。こんなことは初めて！長年にわたりお世話になりました。



ありがとうございました  
スーパースター！



営業：川添

靴のこだわりですが、どの靴を履いても最終的に選ぶのが好きなメーカーになります。昔から履き心地、色、形がそんなに変わらないadidasのスタンスミスは好きですね。シンプルさがとてもいい。仕事でも履きたいのですが、仕事の靴は半年で交換になるのでちょっと無理ですね。



工務：伊藤

靴の日というのを初めて聞きました。割と靴好きなのでこれから毎年祝った方が良いかもしれません。靴の日は3月15日だそうです。9月2日ではないのですね（語呂）。覚えにくいので私は9月2日に祝うことにします。そしてせっかくなので9月9日は靴下の日にして、その日も祝っていききたいですね。



設計：小原

最近、スニーカーはニューバランスがほとんどですね、デザインが昔からほとんど変わらず硬派な感じが好きです。996が履き心地とコスパがいいのでおすすめです。最近はおしゃれは足元から!!なのでスニーカー以外も買ってみました。どこの靴かわかりますか？



KEEN モージー ダービー



BIRKENSTOCK ブライストン



設計：市原

よく普段履く靴はスリッポンタイプです。気が付くとつい選んでしまいます。何と言っても靴紐がないのでほどける心配もありませんし、脱ぐときも楽で疲れにくいです。結構いろんな種類の物が販売しています。



工務：篠崎

靴はあまりこだわったことがなく、履ければいいかなみたいな感じで選んでいることが常です。というのも、私の足のサイズがSなため、これ、いいな！と思った靴で私に合うサイズが見つからないことが多いんです。最近MからLが主流のようで、そもそもSサイズは作られていない靴も多いとのこと。標準サイズだったらもっと楽しめたかな～と切なく思うこの頃です。



編集：山岡